

第1号様式（第9条関係）

条例見直し調書

		作成年度	平成30年度	次回見直し予定	平成35年度
条例名	特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例				
条例番号	平成25年神奈川県条例第16号	法規集	第6編第1章第5節		
所管室課	福祉子どもみらい局高齢福祉課				
条例の概要	老人福祉法第17条第1項の規定に基づき、特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準について必要な事項を定めている。				
検討	視点	検討内容			備考
	必要性 （現在でも必要な条例か。）	本条例は、老人福祉法の規定により条例で定めることとされている特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定めており、必要な条例である。			
	有効性 （現行の内容で課題が解決できるか。）	本条例に基づき、特別養護老人ホームの設置認可及び指導監督を行っており、適切なサービスの提供を確保するため、有効に機能している。			
	効率性 （現行の内容で効率的といえるか。）	本条例で定める設備及び運営の基準は、明確かつ限定的であり、効率的なものである。			
	基本方針適合性 （県政の基本的な方針に適合しているか。）	本条例で定めている設備及び運営の基準は、「かながわブランドデザイン」第2期実施計画の「IV 健康・福祉」の主要施策「介護保険制度の円滑な運営と適切なサービス提供」及び「第7期かながわ高齢者保健福祉計画」の施策である「介護保険サービス等の適切な提供とその基盤づくり」に寄与するものであり、県政の基本方針に適合している。			
	適法性 （憲法、法令に抵触しないか。）	本条例は、老人福祉法の規定に基づき厚生労働省令で定める基準に従い、又は基準を標準とし、若しくは参酌する内容となっている。昨年度、厚生労働省令が改正されたことに伴い、本条例も改正を行っており、憲法、法令等に抵触しないものである。			
その他					
見直し結果	① 改正・廃止及び運用の改善等の必要はない。 ② 改正・廃止の必要はない。運用の改善等を検討する。 ③ 改正を検討する。運用の改善等の必要はない。 ④ 改正及び運用の改善等を検討する。 ⑤ 廃止を検討する。			理由等 現行条例の運用上の課題は見受けられないため。	